



令和6年1月15日

関東運輸局

## 貸切バスを対象とした街頭監査の実施結果について

関東運輸局では、スキーシーズンの本格化に伴い、スキーバスの運行が増加傾向にあることから、これらのより一層の安全を確保するため、スキー関連施設へ運行する貸切バスを対象とした街頭監査及び事故防止の啓発、車輪脱落事故防止の注意喚起※を実施しましたので、下記のとおりお知らせします。

引き続き、関東運輸局では、バス輸送の安全確保を図るため、随時、街頭監査等を実施することとしています。

### 記

#### 1. 概要

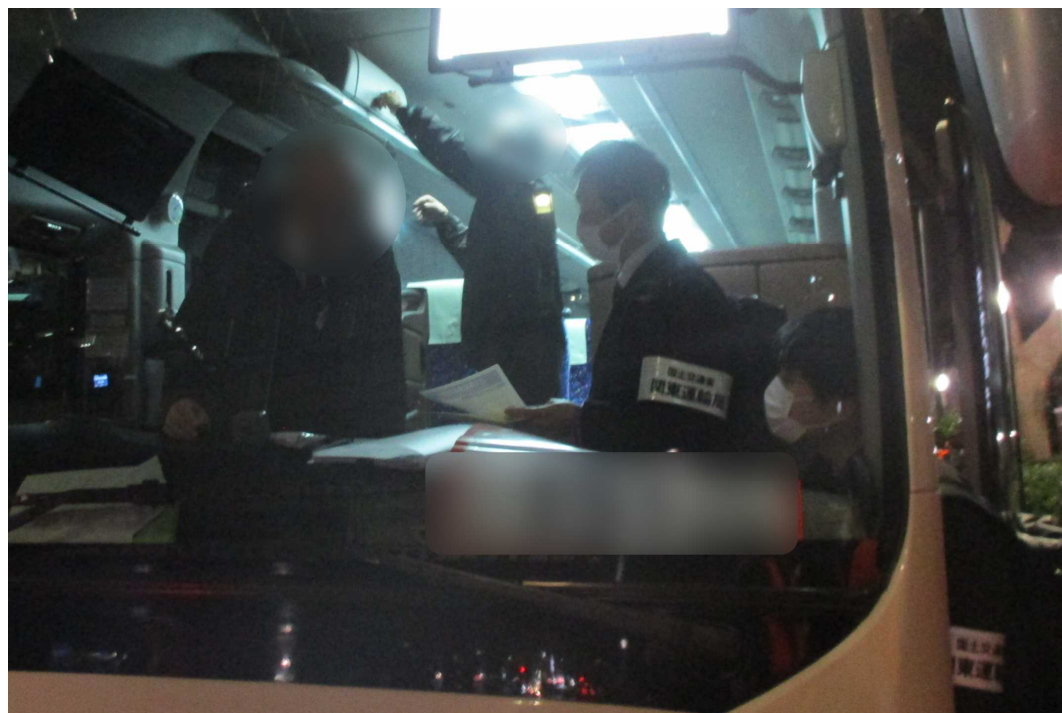
日時 : 令和6年1月12日(金) 21:15~22:45  
場所 : 都庁大型バス専用駐車場入り口付近道路  
実施運輸支局 : 関東運輸局東京運輸支局  
協力機関 : 警視庁

※ 令和4年10月、静岡県のふじあざみラインにおいて貸切バスが横転し乗客が死傷する事故が発生したことを踏まえ、令和5年1月に改正された指導・監督マニュアルによる、適切な運転操作等を運転者に呼び掛けるパンフレット(別紙1)を配布し、事故防止の啓発を行ったものです。  
また、車輪脱落事故が冬期に集中している傾向があることから、事故防止の注意喚起として「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」チラシ(別紙2)の配布を行いました。

#### 2. 実施結果

監査件数	5件	違反件数	0件
------	----	------	----

【実施場所の状況】



【問い合わせ先】

関東運輸局自動車監査指導部（旅客担当） 清家、堤《街頭監査関係》

電話：045-211-7271（直通） FAX：045-201-8804

関東運輸局自動車技術安全部保安環境課 滝田、黒崎《事故防止啓発関係》

電話：045-211-7256（直通） FAX：045-201-8813

（配布先）横浜海事記者クラブ、東京都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ

関東運輸局記者会〔ハイク等専門紙〕

※各報道機関におかれましては、掲載されている写真について、ご希望があれば提供いたします。

# バス運転者の皆様へ

～ 冬期における安全運行の徹底をお願いします ～

## 1. 坂道での適切な運転操作

- 坂道においては、スピードをコントロールした運転が必要です。
- 特に、長い下り坂では、フットブレーキを使い過ぎるとフェード現象等によりブレーキが効かなくなる危険性があるため、エンブレキや排気ブレーキ等の補助ブレーキを併用する等の適切な運転操作を行い、低速で走行する必要があります。
- また、エンブレキで十分な制動力を得るために適切なギアを選択する必要がありますが、ギア抜け等が発生した場合には、十分に減速等を行ったうえで再度ギアを入れ直す必要があります。

◆ **運転操作のポイント** ※ 各装置の操作方法は車種ごとの取扱説明書等によりご確認ください。

① **下り坂は低速で走行**する



② **フットブレーキに頼りすぎず、エンブレキや排気ブレーキ等の補助ブレーキを併用**する



③ エンブレキで十分な制動力を得るために**適切なギアを選択**する



## 2. シートベルト着用の確認

**発車前**には、乗客が**シートベルトを着用**していることを**運転者（又は添乗員）が目視で確認**しましょう。



## 3. 安全運行に必要な指示の確認

**大雪**等に遭遇した場合、運転者は**運行管理者**等に迅速かつ的確に**状況を報告**し、運行休止を含めた**対応等について確認**しましょう。



事業者、ドライバー、整備工場の皆さんの協力をお願いします。



危ない!



お  
と

## おとさぬための 点検整備

事前の正しい点検が大きな事故を未然に防ぐ唯一かつ最善の手段です。

## トルクレンチで 適正締付

適正なトルクレンチによる規定トルクの締め付け、タイヤ交換後の増し締めの実施。

## 動画をチェック!

正しい点検方法  
や連結式ナット  
回転指示インジ  
ケーターの使用  
方法をご案内し  
ています。



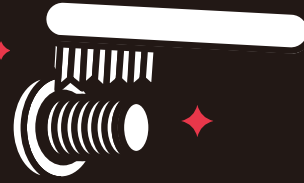
大型車の

車輪脱落事故

さ

## さびたナットは 清掃・交換

ディスクホイール  
取付面、ホイール  
ナット当たり面、ハブの取付面、ホイールボルト、  
ナットの錆やゴミ、追加塗装などを取り除きます。



な

## ナット・ワッシャー 隙間に給脂

ホイールボルト、ナットの  
ねじ部と、ナットとワッ  
シャーのすき間にエンジンオイルなど指定の潤滑油を薄  
く塗布し、回転させて油をなじませてください。

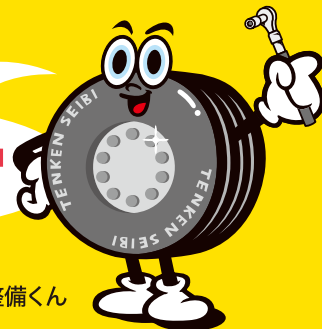


い

## いちにち一度は 緩みの点検

運行前に特に脱落が多い左後輪を中心に、  
ボルト、ナットを目で見手で触って点検します。

「おとさ・ない」  
を徹底しよう!



Mr. 整備くん

# タイヤ交換などホイール脱着時の不適切な取り扱いによる 車輪脱落事故が発生しています!

タイヤ交換作業にあたっては、[車載の「取扱説明書」]や[本紙表面に記載の「車輪脱落を防ぐ5つのポイント」]、  
[下記の「その他、ホイールナット締め付け時の注意点」]などを参照の上、正しい取り扱い(交換作業)をお願いします。

※ホイールナットの締め付けは、必ず「規定の締め付けトルク」で行ってください。  
※ホイール取付方法には、JIS方式とISO方式の2種類があります。それぞれ正しい  
取り扱い方法をご確認いただき、適切なタイヤ交換作業の実施をお願いします。

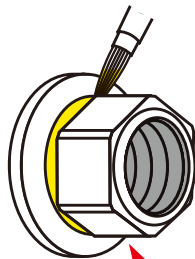
**注意** ホイールナットの締め付け不足。アルミホイール、  
スチールホイールの取り扱いミス (誤組み付け、部品の誤組み)

## その他、ホイールナット締め付け時の注意点

### ホイールボルト、ナットの 潤滑について

**ISO方式**

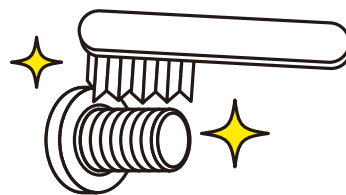
ホイールボルト、ナットのねじ部と、ナットとワッシャーとのすき間にエンジンオイルなど指定の潤滑剤を薄く塗布し、回転させて油をなじませます。ワッシャーがスムーズに回転するか点検し、スムーズに回転しない場合はナットを交換してください。ナットの座面(ディスクホイールとの当たり面)には塗布しないでください。



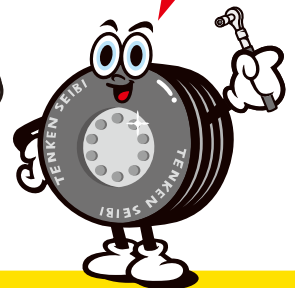
ナットとワッシャーとの隙間への注油も忘れずに!

### ディスクホイール、ハブ、ホイールボルト、ナットの清掃について

ディスクホイール取付面、ホイールナット当たり面、ハブ取付面(ISO方式では、ハブのはめ合い部も)、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、泥、追加塗装などを取り除きます。



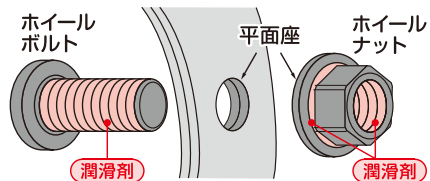
ホイールナット締め付け時の注意点だよ!



## ホイール締め付け方式

ホイールの締め付け方式には、球面座で締め付けるJIS方式と、平面座で締め付けるISO方式があります。また「排出ガス規制・ポスト新長期規制適合」大型車から、左右輪・右ねじとする「新・ISO方式」を採用しました。

### ISO方式(8穴、10穴)

ホイールサイズとボルト本数(PCD)	19.5インチ: 8本(PCD275mm) 22.5インチ: 10本(PCD335mm)	ホイールのセンタリング	ハブインロー
ボルトサイズねじの方向	M22 左右輪: 右ねじ(新・ISO方式) 右輪: 右ねじ 左輪: 左ねじ(従来ISO方式)	アルミホイールの履き替え	ボルト交換
ホイールナット使用ソケット	平面座(ワッシャー付き)・1種類 33mm(従来ISO方式の一部は32mm)	後輪ダブルタイヤの締め付け構造	
ダブルタイヤ	一つのナットで共締め		

詳しい情報は、日本自動車工業会HPをご覧ください。

[http://www.jama.or.jp/truck-bus/wheel\\_fall\\_off/](http://www.jama.or.jp/truck-bus/wheel_fall_off/)

